会社案内

Corporate Profile

トレーラーハウスデベロップメント株式会社

本　社

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 9F

TEL 03-6206-2641 / FAX 03-6206-2642

公式サイト

詳しい情報はこちら

公式リンク

西日本営業部	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-11-10 7F TEL 06-6195-6682
栃木工場	〒328-0135 栃木県栃木市千塚町1724 千塚産業団地内 TEL 0282-25-5420
滋賀工場	〒520-3308 滋賀県甲賀市甲南町野田539-1 TEL 0748-78-0162

TH260331G-K



トレーラーハウスを文化に

Corporate

To the future

Vision

■ 企業理念

**私たちは人への想いを第一に、
技術革新を日々絶やさず、
常識にとらわれない新しい発想を
絶えず持ち続け、
世の中がより一層暮らしやすくなるものを
創り出していきます。**

事務所・店舗・住居に使用できる自動車であるトレーラーハウス。
この新しい商品を、現行法を遵守しながらコンプライアンスを守り、
常識にとらわれない新しい発想で商品開発や利便性を提案します。
みなさまに喜ばれるような世の中を自らが創り出し、
新しい時代をけん引していきます。

Technological Capability 技術力



栃木工場

トレーラーハウスデベロップメント株式会社は、月産100台以上を可能にする自社工場を持ち、厳正な品質管理によってコンプライアンスを遵守した安心・安全なトレーラーハウスを製造・販売しています。

※栃木工場においてシャーシの製造および検査における品質管理基準が認められISO9001の認証を取得しています。

※日本自動車車体工業会（JABIA）に加盟し、定められた環境基準を満たしているため弊社のシャーシは環境基準適合車として認定されております。

ISO 9001
JQA-QMA16495
栃木工場

日本自動車車体工業会
会員

型式認証取得 O2クラス新型自動車

日本初の型式認証を取得したトレーラーハウスのシャーシ

当社は将来的なトレーラーハウスの需要拡大に応えるべく被けん引自動車（トレーラーハウスシャーシ）において、日本初となる車両区分（電気ブレーキを使用した被けん引自動車で総重量3.5トン未満の分野）での型式認証を2021年2月15日に取得いたしました。

現在「THD20FT」をベースに、さらにコストダウンを実現した量産型製品を研究開発しています。この量産型を普及させ、トレーラーハウスの文化発展に貢献することが私たちの願いです。



特許保有

安全性や利便性を追求する トレーラーハウスの独自技術

シャーシに搭載しているブレーキコントロールシステムをはじめ、トレーラーハウスに関する特許・実用新案を取得してきました。

これからもトレーラーハウスが安心して利用できるように、さまざまな技術研究を進めていきます。



DX推進

製造工程の進捗・在庫管理のクラウド化



工程管理をクラウド化することで、現在の進捗状況がオンラインでどこからでも確認でき、本社業務や工場の作業効率化を実現しました。

品質管理についても、部材の発注から在庫管理までシステムを一元化したことで、部材の入荷時期の特定と早期改善をサポートしています。

今後もさらなるDX推進を展開し、サービスの向上、業務の効率化、社員がより働きやすい環境づくりを実施していきます。

― シャーシからトレーラーハウスまで全てを製造しています ―



トレーラーハウス専用シャーシ

CHX

一台二役、
5サイズ。

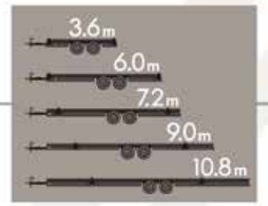
特徴

1 可変式コンテナロック



上下に昇降可能な
一台二役の可変式コンテナロック。
ISO規格20ft海上コンテナ / ユニットハウス /
トレーラーハウスなど多種多様な上物に対応。

2 選べる5サイズ



上物の用途に合わせて、
シャーシの長さを**5サイズ**から選べます。
3.6m・6.0m・7.2m・9.0m・10.8m

3 軽量化により最大積載量UP



構造・鋼材の見直しにより、強度はそのままに**軽量化**を実現！
これにより、**最大積載量が増加**。

製造力
Productive Capacity

フリーレイアウト トレーラーハウス

FREELAY



全サイズで軽量化
軽くて強いトレーラーハウス

1 軽量化により室内備品の積載重量UP↗



積載重量がUPしたことでより多くの内装レイアウトが可能に。

2 トレーラーハウス 業界初 スチールハウスの「CFS工法」を採用



建築と同等の**高剛性と高耐久を備えながら軽量化も実現。**

3 優れたデザインと構造



シンプルで**優れた内装デザイン**と**構造設計**。

4 ハウスの大きさも5サイズ



さまざまな用途に合わせて、**5サイズを展開。**

5 多種多様な用途で活躍



さまざまな用途に合わせて**選べるレイアウトプラン。**

POINT

トレーラーハウスは公道を適法に走行できる 自動車 です

公道を適法に走行できるよう、灯火類（ウインカー／テールランプ／反射板／車幅灯／ナンバー灯）と電磁ブレーキシステムを備えた「被けん引自動車」です。
これにより建築物扱いにはならず、市街化調整区域でも設置できます。
建物が建てられない場所の解決策として、活用が広がっています。





導入事例

自治体や企業が抱える問題・課題をトレーラーハウスで解決

世田谷区役所 / 環境政策部 環境保全課

喫煙マナー向上で周辺の苦情が激減



低床 スモーキングキューブ　世田谷区下北沢駅前

アサヒロジスティクス株式会社 / 運送事業

車庫を利用して営業所認可を取得



オフィス　埼玉県東松山市

株式会社スマイル スマイル住まいる走水 / 介護施設

浴室工事終了までの短期レンタル利用



シャワーキューブ　神奈川県横須賀市

CSR活動

想いを届けてきたトレーラーハウス

トレーラーハウスを通じた社会貢献を行なっています。
どこでも移動可能な車両であるトレーラーハウスは、災害時において有効な解決手段と言われています。

能登半島地震で無償貸出しの災害支援活動



2024年1月1日に発生した能登半島地震において、
無償貸出しのトレーラーハウスを被災地へ届け、
被災者やボランティアのみなさまの生活を支援しました。

新型コロナウィルス対応で無償貸出し活動



新型コロナウィルスへの社会貢献活動として、2020年3月より
医療用トレーラーハウス「MEDICAL CUBE（メディカルキューブ）」を
医療機関向けに計20台の無償貸出しをしました。

グループ会社

日本けん引輸送
JAPAN TOWING TRANSPORT CO., LTD.

2020年に誕生したグループ企業である
「日本けん引輸送株式会社」は、
けん引サービスを専門とする
一般貨物自動車運送事業認可を
取得した輸送会社です。
熟練した専門ドライバーが
トレーラーハウスを全国に輸送しています。



沿革

- **2008** 日本初レンタカー営業所としてスタンダードなトレーラーハウスを開発
- **2009** 当社トレーラーハウスを利用した「市街化調整区域における運送会社の事業所」が、12月に千葉運輸支局にて全国初となる営業所認可を取得
- **2010** 東京トレーラーハウスショーに出展
- **2013** 本社を移転 東京都中央区小伝馬町に
- **2015** 高崎事業所を移転 群馬県高崎市上小塙町に
- **2015** コンテナ専用車台に関する実用新案登録
- **2016** 群馬県藤岡市に群馬工場を設置
- **2016** 車検付きトレーラーハウスに関する特許登録
- **2016** 第一種貨物利用運送事業者登録
- **2018** 栃木県栃木市に栃木工場を竣工
- **2018** キャンピングカーの販売開始
- **2018** 「建築フェア2018」に出展
- **2018** 「ジャパントレーラーハウスショー2018」に出展
- **2019** 「地方創生EXPO」に出展
- **2019** 「カートラジャパン2019」に出展
- **2019** 「施設リノベーションEXPO」に出展
- **2020** 資本金を1億円にする
- **2020** 上部一体型トレーラーに関する特許取得
- **2021** 日本初となるトレーラーハウスシャーシの型式認証を取得
- **2021** 栃木第二工場を竣工
- **2021** 一般社団法人 日本自動車車体工業会の正会員として入会
- **2022** 栃木工場でISO 9001 認証を取得
- **2022** 「モーターファンフェスタ ビークルスタイル」に出展
- **2022** 「有明カーツーリズムフェスタ2022 SPRING」に出展
- **2022** 「蓼科湖フェス」に出展
- **2023** 「日経イノベーティブサウナ2023」に出展
- **2023** 「東京トレーラーハウスショー2023」に出展
- **2023** 「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に出展
- **2024** 能登半島地震で無償貸出しの災害支援活動
- **2024** 「ジャパンキャンピングカーショー2024」に出展
- **2024** 「防災産業展2024」に出展
- **2024** フルモデルチェンジ「FREELAY」「CHX」デビュー
- **2024** 「東京トレーラーハウスショー2024」に出展
- **2025** 「ジャパンキャンピングカーショー2025」に出展
- **2025** 「九都県市防災訓練」に参加
- **2025** 「第4回 東京トレーラーハウスショー」に出展
- **2026** 西日本営業部 2月開業
- **2026** 「防災産業展20264」に出展
- **2026** 「ジャパンキャンピングカーショー2026」に出展
- **2026** 「第1回 大阪トレーラーハウスショー」に出展

会社概要

商　号	トレーラーハウスデベロップメント株式会社 Trailer House Development Co., Ltd.
事業内容	トレーラーハウスの輸入・製造・販売 各種トレーラーハウスの研究・開発・製造 トレーラーハウスのレンタル トレーラーハウスシャーシのパーツ販売 アウトドア施設の企画・運営
本　社	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 ﾒﾄﾛｼﾃｨ小伝馬町9F
西日本営業部	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-11-10 第3中島ビル7F
栃木工場	〒328-0135 栃木県栃木市千塚町1724（千塚産業団地内）
滋賀工場	〒520-3308 滋賀県甲賀市甲南町野田539-1
設　立	平成3年2月1日
資本金	1億円
決　算	1月
従業員数	85名（グループ計　アルバイト含む）
役　員	代表取締役社長　大原 邦彦 取締役副社長　坂本 有美 専務取締役　板垣 和洋 取締役　今村 良将 監査役　甲本 晃啓 執行役員　明石 幸男 執行役員　吉田 達彦 執行役員　西川 徹 執行役員　三歩一 隆介
グループ会社	日本けん引輸送株式会社
取引銀行	東日本銀行 みずほ銀行 足利銀行
許認可	建設業許可　栃木県知事許可（般ー7）第27423号
加盟団体	一般社団法人 日本自動車車体工業会 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会 一般社団法人 日本トレーラーハウス協会 一般社団法人 日本グランピング協会